第107回高校相撲金沢大会

大聖寺実と都留興譲館で火ぶた

金沢学院大附は尾道 金市工は高松南

21日に66校、県勢11

130 北國新聞 創刊130年

金沢市の石川県卯辰山相撲場で21日に開催される北國新聞創刊130年記念・第107回高校相撲金沢大会の出場66校(県勢11)と予選3回戦組み合わせが11日決まった。大聖寺実と都留興譲館(山梨)の1回戦で熱戦の火ぶたが切られる。昨年準優勝の金沢学院大附は尾道(広島)、2015年以来の黒鷲旗を狙う金市工は高松南(香川)とそれぞれ対戦する。【1面に関連記事】

飯田、初戦は大曲農

金沢学院大附は2回戦で郡上北(岐阜)、3回戦で富士宮北(静岡)、金市工は静岡商(静岡)、福井農林(福井)とそれぞれ対戦。地元勢では、地震が続く珠洲市内で稽古に励む飯田が初戦で大曲農(秋田)と闘う。

北國新聞会館で開かれた会合には、仁八潔県高体連相撲専門部長、一般社団法人県相撲連盟の高芳晴、畠中美津男両副会長、寺下富士夫理事長らが出席した。

全国選抜大会を制した五所川原農林(青森)は地元石川の北陵、昨年の金沢大会覇者の鳥取城北は市川(兵庫)と初戦を交える。

21日は午前8時からの開会式後、予選3回戦、団体の優秀校決勝トーナメント、予選3回戦全勝者による個人トーナメントが行われる。

金沢ケーブルは「北國新聞ニュース・プラス」(地デジ9ch)で開会式前の午前7時55分から大会終了まで、テレビ金沢は午後0時45分から同1時5分まで、同4時35分から同5時半まで放送する。

インターネットのネスク(金沢市)は、能美市限定「のみテレビ」で動画を配信する。

第107回高校相撲金沢大会の組み合わせが決まった会合＝北國新聞会館

一新された県卯辰山相撲場の役員席

予選組み合わせ

1回戦

都留興譲館(山梨)—大聖寺実(石川)
鳥羽(京都)—東九州龍谷(大分)
中部農林(沖縄)—愛工大名電(愛知)
七尾東雲(石川)—農業経営(香川)
矢板(栃木)—和歌山商(和歌山)
岐阜農林(岐阜)—向の岡工(神奈川)
南陽工(山口)—羽咋(石川)
飛龍(静岡)—名西(徳島)
大野農(北海道)—泉丘(石川)
更級農(長野)—三本木農恵拓(青森)
鳥取城北(鳥取)—市川(兵庫)
高岡向陵(富山)—竹原(広島)
足立新田(東京)—県工(石川)
郡上北(岐阜)—木造(青森)
樟南(鹿児島)—能登(石川)
報徳学園(兵庫)—埼玉栄(埼玉)
小牛田農林(宮城)—日吉ケ丘(京都)
羽咋工(石川)—樹徳(群馬)
宇和島東(愛媛)—海洋(新潟)
金沢学院大附(石川)—尾道(広島)
新名学園旭丘(神奈川)—宇治山田商(三重)
富士宮北(静岡)—文徳(熊本)
五所川原農林(青森)—北陵(石川)
福井農林(福井)—拓大紅陵(千葉)
熊本農(熊本)—木曽青峰(長野)
飯田(石川)—大曲農(秋田)
岡山理大附(岡山)—箕島(和歌山)
静岡商(静岡)—目黒日大(東京)
高松南(香川)—金市工(石川)
市岐阜商(岐阜)—黒羽(栃木)
小林西(宮崎)—明野(三重)
焼津水産(静岡)—東洋大牛久(茨城)
平館(岩手)—近大附(大阪)

2回戦

東九州龍谷—都留興譲館
林雲板丘
農農東
阜部尾
岐中七矢
商営川工
山経岡寺
歌業の聖
和農市向
大三羽名
鳥愛尾県
文能木日
埼郡樹海
宇大北
五所木拓
箕平金
東明目

3回戦

大聖寺実—農業経営
市川—羽咋
鳥取城北—三本木農恵拓
大野級農—愛工大名電
更南級陽—鳥羽
中部農林—向の岡工
岐阜農林—東九州龍谷
矢板丘—和歌山商
七尾東雲—都留興譲館
樹徳—埼玉栄
能登—郡上北
報徳学園—宇和島東
新名学園旭丘—海洋
竹原—県工
足立新田—日吉ケ丘
樟南—木造
高岡向陵—小牛田農林
羽咋工—尾道
宇治山田商—文徳
金沢学院大附—富士宮北
市岐阜商—拓大紅陵
熊本農—北陵
静岡商—五所川原農林
東洋大牛久—木曽青峰
岡山理大附—平館
金市工—福井農林
明野—飯田
目黒日大—箕島
小林西—高松南
黒羽—大曲農
近大附—焼津水産

主催　公益財団法人日本相撲連盟、北信越高体連、北信越相撲協議会、北國新聞社
主管　県高体連、一般社団法人県相撲連盟
後援　スポーツ庁、県、県教委、金沢市、市教委、公益財団法人県スポーツ協会、金沢市スポーツ協会、NHK金沢放送局、テレビ金沢、北陸放送、金沢ケーブル、エフエム石川、ラジオかなざわ・こまつ・ななお